

第4問 整数の性質

p, q はそれぞれ 2 桁の自然数 N の十の位と一の位であるから,

$$1 \leq p \leq 9, \quad 0 \leq q \leq 9 \quad \cdots ①$$

を満たす整数であり,

$$N = \boxed{10} p + q$$

である.

(1) 積 pq の 2 倍と N が等しいとき,

$$2pq = N$$

$$2pq = 10p + q$$

$$\boxed{2} p(q - \boxed{5}) = q \quad \cdots ②$$

である.

①, ② より,

$$0 \leq q - 5 \text{かつ } q \leq 9$$

すなわち

$$5 \leq q \leq 9$$

であり, q が偶数であることを考慮すると,

$$q = 6, 8$$

である.

② より,

$$q = 6 \text{のとき } p = 3, \quad q = 8 \text{のとき } p = \frac{4}{3}$$

← $2p(q-5) \geq 0$ かつ $p > 0$ より,
 $q-5 \geq 0$.

← ②の左辺は偶数.

← $p = \frac{4}{3}$ は不適.

であるから, ②を満たす (p, q) は $(3, 6)$ の $\boxed{1}$ 組ある.

(2) 積 pq の 3 倍と N が等しいとき,

$$3pq = N$$

$$3pq = 10p + q$$

$$p(3q - 10) = q \quad \cdots ③$$

である.

①, ③ より,

$$0 \leq 3q - 10 \leq q \text{ すなわち } \frac{10}{3} \leq q \leq 5$$

であるから,

$$q = 4, 5$$

である.

③ より,

$$q = 4 \text{のとき } p = 2, \quad q = 5 \text{のとき } p = 1$$

であるから, ③を満たす (p, q) は,

$$(p, q) = (1, 5), (2, 4)$$

である.

このうち q が最小のものは,

← $p(3q - 10) = q \geq 0$ かつ $p > 0$ より,
 $3q - 10 \geq 0$.
 $p(3q - 10) = q$ かつ $p \geq 1$ より,
 $3q - 10 \leq q$.

$$(p, q) = (\boxed{2}, \boxed{4})$$

であり、 (p, q) は $\boxed{2}$ 組ある。

(3) 積 pq と N が等しいとき、

$$\begin{aligned} pq &= N \\ pq &= 10p + q \\ p(q - 10) &= q \end{aligned}$$

であるが、①より、

左辺は負、右辺は 0 以上

であるから、 $p(q - 10) = q$ を満たす (p, q) は存在しない。

$n \geq 4$ とする。積 pq の n 倍と N が等しいとき、

$$\begin{aligned} npq &= N \\ npq &= 10p + q \\ p(nq - 10) &= q \end{aligned} \quad \cdots (4)$$

である。

①, ④より、

$$0 \leq nq - 10 \leq q \quad \text{すなわち} \quad \frac{10}{n} \leq q \leq \frac{10}{n-1}$$

であり、 $n \geq 4$ より、

$$0 < \frac{10}{n}, \quad \frac{10}{n-1} \leq \frac{10}{3}$$

であるから、

$$q = 1, 2, 3$$

である。

$q = 1$ のとき、④より $p(n - 10) = 1$ であり、 p は正の整数であるから、

$$p = n - 10 = 1 \quad \text{すなわち} \quad (n, p) = (11, 1)$$

である。

$q = 2$ のとき、④より $p(n - 5) = 1$ であり、 p は正の整数であるから、

$$p = n - 5 = 1 \quad \text{すなわち} \quad (n, p) = (6, 1)$$

である。

$q = 3$ のとき、④より $p(3n - 10) = 3$ であり、 p は正の整数であるから、

$$3n - 10 = 1, 3$$

すなわち

$$n = \frac{11}{3}, \frac{13}{3}$$

であるが、これらは条件を満たさない。

以上のこと、および(1), (2)における $n = 2, 3$ についての考察より、積 pq の n 倍と N が等しくなるのは、

$$(n, p, q) = (2, 3, 6), (3, 1, 5), (3, 2, 4),$$

← $n = 1$ のとき。

← $n = 2, 3$ のときはそれぞれ(1), (2)で考察した。

← $p(nq - 10) = q \geq 0$ かつ $p > 0$ より、
 $nq - 10 \geq 0$.
 $p(nq - 10) = q$ かつ $p \geq 1$ より、
 $nq - 10 \leq q$.

(11, 1, 1), (6, 1, 2)
の 5 組ある。